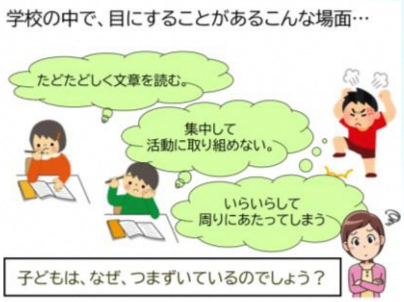
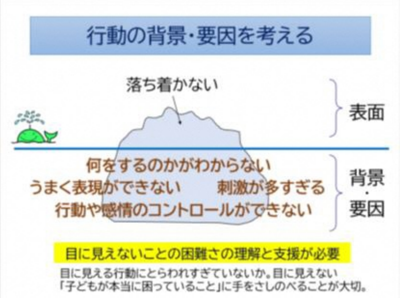
学校全体で　学年で　有志・個人で
実施できる特別支援教育の研修

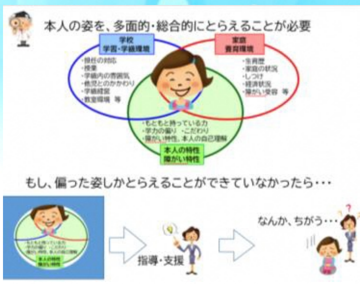
背景・要因の推察

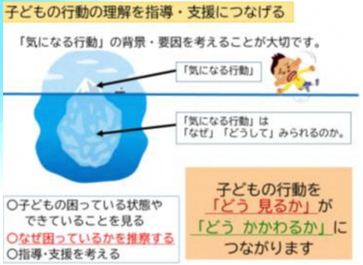




今までは、本人の資質能力の観点を中心に支援策を考えることが多かったのですが、今回の研修で環境による影響という部分もきちんと考えて支援策を検討したいと思いました。

行動の分析

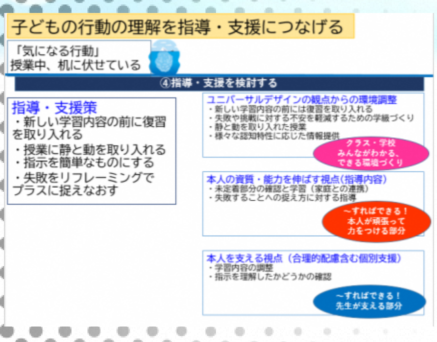


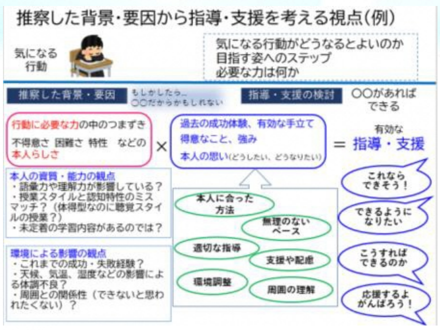


表面だけで見ていることはその後の指導にはつながらないということを改めて感じました。

１人より２人、２人より４人で話したほうが、多くの見方ができることを体験することができました。

指導・支援



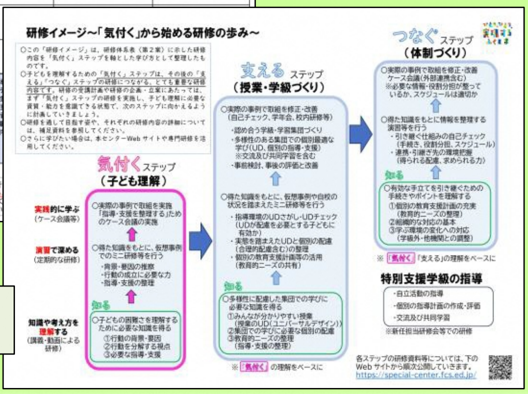


「できて当たり前でない」ということを考えながら、困りポイントを探っていきたい。理由を考えるだけでなく、もう一歩深く必要な力を考えるようにしたい。

「学びの道標」をクリック！

研修体系表（第２案）を参考にニーズに応じた研修を！

研修体系表
（第２案）



研修イメージ

手軽に！　効果的に！

特別支援教育について学びませんか

特別支援教育の研修パッケージ、誕生！

小・中学校、高等学校等の先生方からの、特別支援教育について「何から学べばよいか知りたい」「効果的に学びたい」「気軽に学べる機会がほしい」という声に応え、特別支援教育に関する研修教材を提供します。子どもの気になる行動から考え、見取りの力を向上させることを目指す、研修内容です。

福島県特別支援教育センターWebサイトにて、研修体系及び、それぞれの研修内容を公開しています。YouTube が見られる機器とモニターがあれば、学校の実情においてどこでも研修が実施できます！

「気付く」から始める研修パッケージ

背景・要因の推察

［研修のねらい］
行動の背景・要因を推察することで、行動の理由を理解する。

［パッケージの内容］
①動画視聴
「行動の背景・要因」
②演習
「背景・要因の推察」

必要な力を考える

［研修のねらい］
行動の流れ（段階や順序）を分析することで、必要な力を整理する。

［パッケージの内容］
①動画視聴
「行動を分解する視点」
②演習
「行動の成立に必要な力」

指導・支援の検討

［研修のねらい］
実態把握から背景・要因をさぐる分析の視点をもち、指導・支援を整理する一連の流れを理解する。

［パッケージの内容］
①動画視聴
「必要な指導・支援」
②演習
「背景・要因の整理」

〈研修実施の手引より〉

受講者の声

〈背景・要因の推察〉

「目の前の行動を指摘・指導するのではなく、その背景にあるものに手立てを講じる必要があると気付きました。」

「行動に対して理由を決めつけていたが、演習を通じて様々な要因が浮かびました。」

〈必要な力を考える〉

「『できて当たり前ではない』と考え、できない理由を考えたいと思いました。」

「行動には人によって難易度が違うことが分かりました。」

〈指導・支援の検討〉

「気になる行動の『起こりやすい・起こりにくい状況』に目を向けることは新しい視点でした。」

「指導・支援に本人の強みを生かすという視点を大切にしたいです。」

こんな声を自校でも…
と思われた方は、
ぜひ企画・実践してみてください。

研修の詳細、ダウンロード

福島県特別支援教育センター
Web サイト
「特別支援教育に関する研修・体系表」ページ
https://special-center.fcs.ed.jp/

子どもへの見方が変われば、かかわり方が変わります。
子どものこと、「気付く」から始めましょう！

Fsnec